

令和5年度 指定管理業務 事業評価表

1. 評価対象施設

公の施設の名称	四国中央市ケーブルネットワーク施設										
施設所管課	政策 部					情報政策 課					
指定管理者名	株式会社四国中央テレビ										
指定期間	令和 3年 4月 1日					～	令和 8年 3月 31日				
	3 年目										

評価項目		評価基準	自己 評価	所管 評価
① サービスの 履行の 確認	人員体制	加入者の利便性確保し、人員を適切に配置している。	A	A
		ネットワーク施設責任者としてネットワーク業務全般の統括に専従するものを配置している。	B	B
		勤務形態は、労働基準法等を遵守し、施設の運営に支障がないように行っている。	B	B
		事業計画に即し計画的に研修等を実施している。	B	B
	外部委託	外部委託のある場合には、事前に市の承諾を得ている。	B	B
		外部委託業者に対して協定書等を遵守させている。	B	B
	法令順守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B	B
	情報管理	業務で知り得た機密情報を外部へ漏洩、または他の業務に使用していない。	A	A
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。	A	A
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じている。	B	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	A	A
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	A	A
		緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B	B
	《①の総括》		B	B
	指定管理者の 自己評価	いち早く勤怠管理システムを導入、従業員の勤務状況を細かく管理する事で社内のガバナンス強化を図りコンプライアンスの徹底を実現している。またセキュリティ対策として一定以上の基準である事により発行される「安全・安心マーク」を毎年継続して取得。セキュリティポリシーの確立、セキュリティレベルの向上を図っている。事故、災害時等の緊急時には状況探知とともに瞬時に通報が送られるシステムとなっており、さらに定期的な訓練を重ねることで迅速な対応が実現する体制となっている。		
	施設所管課の 評価	多数の顧客情報を取り扱っていることから、引き続きセキュリティポリシーを遵守徹底いただくとともに、日々変化する情報セキュリティリスクに対応できるよう、今後もセキュリティレベルの向上を図っていただきたい。		

評価項目		評価基準	自己 評価	所管 評価
② サ ー ビ ス の 質 の 評 価	施設管理	協定書に従い、休業日、営業時間を適切に運用している。	B	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B	B
	利用者対応	案内等を迅速かつ適切に行っている。	B	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B	B
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	B	B
	事業運営	事業計画に即し、受託事業を実施している。	A	A
		施設の目的に添った自主事業を実施している。	B	B
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
	地域住民等との連携	地域や地域住民との連携を深め、協働による事業展開がされている	A	A
	維持管理	仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。	B	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B	B
		協定書等に従い、適切に修繕・工事等を行っている。	A	A
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	A	A
	苦情対応等	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	B	B
		要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	B	B
	管理目標	設定目標に対する結果は妥当である。	B	B
		設定目標に対する取組は適切である。	B	B
	《②の総括》		B	B
	指定管理者の 自己評価	障害探知システムにより、全施設における適切な状態を常に維持しており、かつ24時間の利用者対応を実施することで全国平均よりも高い加入率を市内で実現している。また市民からの情報発信にも注力、それらが移住促進サイトの有力コンテンツにもなっており、市民主体の街づくりにもつながっている。		
	施設所管課の 評価	地域情報の発信を担う重要インフラであることから、システムの安定稼働に注力いただいており、途切れなくサービスが提供できるよう、対応体制を構築し、保守運用に努めている。		

評価項目		評価基準	自己 評価	所管 評価
③ 安定性	経理事務	自治体エリアと3セクエリアの帳簿等を備え適切に経理事務を執行している。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B	B
	経費縮減	経費が縮減され、縮減に向けた努力を行っている。	B	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B
	《③の総括》		B	B
	指定管理者の 自己評価	グループ会社である愛媛CATV(松山)との共同調達により、同規模局では難しい仕入れ価格を実現、効率的・合理的な経営を進め結果、早期の累損解消、株主への配当を達成している。		
	施設所管課の 評価	グループ会社との連携により、経営合理化に努めている。今後もクオリティを下げることなく、利用者へのサービスに還元いただきたい。		
総合評価		①②③を合わせた総合評価	B	B
所見(成果・課題等)		【自己評価】グループ局との連携により、早期の経営安定を実現、かつ同規模局、また自治体CATVでは行っていない各種サービスを提供している。今後さらにコンテンツ制作力、通信技術等をフル活用し、行政と共に地域課題解決に向け尽力していかねばならない。		
		【所管評価】セキュリティポリシーの確立や、災害時の対応訓練、障害発生時の対応体制など、地域情報の発信を担う重要インフラであることを自覚し、運営に努めていると感じる。今後も地域インフラとして、滞りなくサービスを提供いただくとともに、引き続き光化推進に尽力いただきたい。		

【補足資料】

1.加入状況、成果指標等

項 目		R3年度	R4年度	R5年度	備考
種別	コース	2022.3.31現在	2023.3.31現在	2024.3.31現在	
ケーブルテレビ	エコノミー	2,231	2,203	2,219	戸建て+集合
	多チャンネル	440	443	418	
インターネット	ライト	793	779	589	
	ベーシック	306	287	207	
	プレミア	92	88	44	
	光満足		32	323	
	光ハイパー		6	83	
	防災	122	122	122	
ケーブルプラス電話		1,410	1,372	1,404	
合 計		5,394	5,332	5,409	
加入世帯数		3,018	2,914	3,029	
加入世帯率		75.5%	72.9%	75.7%	

2.指定管理業務にかかる収支状況

区 分		R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	備考
収入計		187,227,061	181,483,051	190,645,854	
	指定管理料	38,921,237	38,845,269	38,840,840	
	加入金	0	0	0	
	利用料収入	142,832,725	136,523,863	135,804,214	
	引込屋内工事	574,247	493,504	5,146,049	
	その他	4,898,852	5,620,415	10,854,751	
支出計		187,227,061	181,483,051	190,645,854	
	指定事業費	102,375,746	97,310,703	42,468,395	
	うち人件費	35,383,917	37,703,483	38,017,640	
運営経費		11,526,877	16,049,456	16,656,567	
新規発生経費		5,090,916	5,967,901	60,381,450	工事費等
加入件数経費		37,091,781	36,288,760	36,144,362	回線使用料等
放送センター賃料		165,743	159,594	0	
ＩＲＵ賃借		3,606,747	3,606,747	3,606,747	
伝送路等修繕料		8,325,506	8,769,099	12,178,882	
電気料金		6,327,745	7,667,021	6,879,261	
施設改修		7,766,000	0	7,464,271	
施設機器購入		4,950,000	5,663,770	4,865,919	

各項目の評価基準

区分	項目評価	基準
評価基準	A (優良)	事業計画を上回っている 期待する水準を上回っている 達成度イメージ : 110%以上
	B (良好)	ほぼ事業計画どおりである ほぼ期待する水準どおりである 達成度イメージ : 90%以上～110%未満
	C (一部良好でない)	一部を除き、事業計画どおりである 一部を除き、期待する水準どおりである 達成度イメージ : 70%以上～90%未満
	D (良好でない)	事業計画を大幅に下回っている 期待する水準に達していない 達成度イメージ : 70%未満
総括	A (優良)	評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である
	B (良好)	評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である
	C (一部良好でない)	評価基準がすべてC以上である
	D (良好でない)	評価基準にDが含まれている
総合評価	A (優良)	評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である
	B (良好)	評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である
	C (一部良好でない)	評価基準がすべてC以上である
	D (良好でない)	評価基準にDが含まれている